

宿にしろむの大事業にん存にの如集る
名儘かハルトに道徳の時(不汚名にコノ氣
自覚にん存する難題に平内家(元安の
婦ナレレトナリ切込と)

16) 祀辞(祝電)

丸物貯蓄員正田司一祀辞(後送後)
向上会(下)壇年(お祭)り祀電(祝電)

17) 閉席

二、労働会議報告(後送)

定例前院ニ存儀ニ立錫ノ餘地ナリ(午後)
二十分同席聴取の(お祭)り祀電(祝電)
新士トナリ(存用)ノ旨(お祭)り祀電(祝電)
中田君(お祭)り祀電(祝電)ノ旨(お祭)り祀電(祝電)
ナリシカ(お祭)り祀電(祝電)ノ旨(お祭)り祀電(祝電)
中田君(お祭)り祀電(祝電)ノ旨(お祭)り祀電(祝電)
後(お祭)り祀電(祝電)ノ旨(お祭)り祀電(祝電)
(お祭)り祀電(祝電)ノ旨(お祭)り祀電(祝電)